

# ウミガメ～地元の魅力を活かした地域貢献プロジェクト

## ～紀南高校・道の駅紀宝町 ウミガメ公園・三重大学かめっぷりサークルの地域連携プロジェクト

三重県立紀南高等学校 東紀州学履修生「ウミガメ班」・小野良太<sup>1</sup>、  
伊藤柊也・石本 慶紀<sup>2</sup>、三田村燎<sup>3</sup>、山本康介<sup>4</sup>、坂本竜彦<sup>5</sup>

1)三重県立紀南高等学校, 2)道の駅紀宝町ウミガメ公園, 3)三重大学かめっぷりサークル, 4)三重大学 地域拠点東紀州サテライト, 5)三重大学 地域戦略企画室, 大学院生物資源学研究所

### 01 紀南高校の授業の特徴

#### ★地域 = 学びのフィールド

紀南高校では、「地域産業とみかん」「郷土文学」「食文化」「インターシップ」など、地域と連携した授業を多数開講

#### = 「東紀州学」

- ① 紀州犬
- ② 市木木綿
- ③ 御浜町の海側と山側の比較



#### 「東紀州学」とは？

東紀州地域の歴史・文化・産業を学ぶ

→東紀州の歴史的な場所に行き、観察する  
→東紀州で活躍されている人にインタビューする

⇒ 地元への理解を深める  
地域の発展に貢献する方法を考える

**紀南高校にしかない科目  
(学校設定科目)**

### 02 ウミガメを「東紀州学」のテーマに！～身近な存在だけどよく理解していないかも



専門家からのアドバイスが必要

ウミガメ・スナメリ調査保全サークル「かめっぷり」

URL: <https://umigamepark.com> <http://www.mie-u.ac.jp/>

### 03 ウミガメ「東紀州学」の実施



★三重大学かめっぷり

- ・ウミガメの調査保全活動

専門性の高さに驚かされました…

★ウミガメ公園

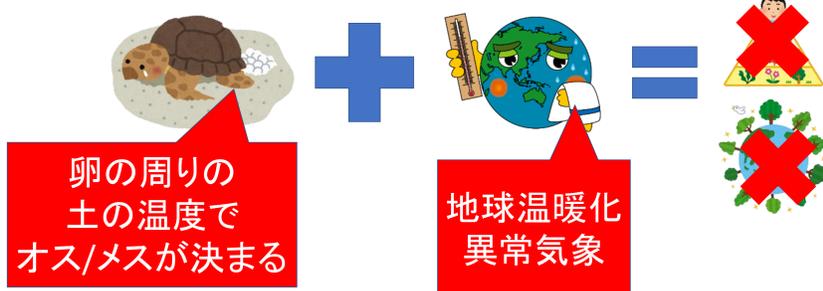
- ・「道の駅」=観光客が楽しむ
- ・ウミガメの保護・啓発活動

ウミガメ公園は、「東紀州地域の魅力発信基地」ということがわかりました！

- ・園内での飼育活動
- ・園外での調査保全活動
- ・ウミガメの特徴

ウミガメは一生のほとんどを海中で過ごすため、研究するのが難しいそうです！

### 04 紀南高校生たちの仮説



【仮説】 地球温暖化  
⇒ウミガメの雄雌比率の変化  
⇒生態系への影響



私たちはここに注目しました！

仮説を立てたのはよいものの...  
⇒まずはウミガメについて詳しくならねば！  
★ウミガメ公園様・かめっぷり様から学ぶ  
★フィールドワーク

### 05 今後の展望～地域の産業振興と結び付けていく～ 高校生・大学生・地域の人々が連携した地域づくりに向けて

★紀宝町役場の方へのインタビュー  
★高校生/地元の方々へのアンケート

ウミガメを題材に環境保全を訴えるポスターを作成

グループで検討 ⇒ 文化祭で研究計画を掲示



育ってきた地元への恩返し

